

# ひかがい 議会だより

No.28

2017.1.16

発行編集：日之影町議会報編集委員会

「しめなわ作りに夢をたくして 東京から移住」  
(山木博文氏)

条例改正の主なもの・P3  
一般会計補正予算・・・P4  
一般質問・・・P5～P7

# 議長挨拶

杉 本 道 生



新年明けましておめでとうござい  
ます。

町民の皆様におかれましては、穏や  
かな新春をお迎えのこととお慶び申し  
あげます。

会構成替えに伴い、再度議長の重責を担わせて頂くこと  
になりました。

心機一転全議員緊張感をもって職務に精励する覚悟であ  
りますので、今後とも町民の皆様のご理解と、御指導をよ  
ろしくお願い申し上げます。

また、28年度は町議会の目標として「町民の皆様との対  
話」を大きなテーマとして活動をして参りました、早速対  
応して頂きました、3地区公民館、4業界団体の皆様から  
御礼申し上げます。議会に対する厳しい御指摘をはじめ  
め、本町の現状認識、町の活性化策等、多種多様なご意見  
等を頂きました。ありがたく今後の議会活動に反映をさせ  
て頂きます。

本町を取り巻く状況については、ご案内のとおりであり  
ます。国の経済動向、世界の政治の流れに大きく左右され  
る地方の現実を改めて痛感を致しております。この町をい  
かに良くして、後世に繋ぐか、全町民の思いは一つです。  
地方創生にノウハウはありません。共に町民としての誇り  
をもって行政、議会、地域社会一体となって頑張ってい  
きましょう。

結びに町民の皆様様の御健勝と本年が平穏な年であります  
よう心から御祈念申し上げ新年のごあいさつと致します。

## 第3回臨時議会（平成28年10月20日）

### 副議長に佐保満男氏

★専決処分の承認  
第25回全国消防操法大会の出場に  
伴う補正

歳入は普通交付税で300万円の追加

・諸収入は全国消防操法大会助成金で  
100万円

### ★一般会計補正予算

「天神荘」及び支援ハウスの設備修繕費と  
して85万円の追加で歳入歳出総額51億  
3,400万とするもの。

## ■日之影町議会構成表■

議 長 杉本道生

副議長 佐保満男

### 【常任委員会等】

◎は委員長、○は副委員長

<b>総務文教常任委員会</b> ◎ 甲 斐 徳 仁 ○ 一 水 輝 明 杉 本 道 生 甲 斐 陸 彦	<b>経済建設常任委員会</b> ◎ 飯 干 静 香 ○ 河 野 學 佐 保 満 男 甲 斐 健 司	<b>議会運営委員会</b> ◎ 甲 斐 健 司 ○ 甲 斐 陸 彦 甲 斐 徳 仁 飯 干 静 香 河 野 學 一 水 輝 明 佐 保 満 男 杉 本 道 生	<b>議会報編集委員会</b> ◎ 一 水 輝 明 ○ 甲 斐 陸 彦 佐 保 満 男 河 野 學 杉 本 道 生
<b>政治倫理審査委員会</b> ◎ 佐 保 満 男 ○ 甲 斐 徳 仁 甲 斐 健 司 飯 干 静 香	<b>日之影町議会森林・林業活性化協議会</b> 会 長 河 野 學 副 会 長 飯 干 静 香 理 事 佐 保 満 男 理 事 甲 斐 健 司	<b>北部広域行政事務組合議会議員</b> 甲 斐 徳 仁 飯 干 静 香  <b>議員選出監査委員</b> 甲 斐 徳 仁	<b>西白井広域行政事務組合議会議員</b> 杉 本 道 生 甲 斐 徳 仁 飯 干 静 香

# 12月定例議会

第4回定例会は、12月6日に開会し、同意1件、議案23件を慎重審議とし原案のとおり同意・可決した。一般質問には5人が登壇し、町長・教育長に質問、12月15日に閉会した。

## 同意1件

### 新監査委員決まる

★監査委員でありました高尾學氏のご逝去に伴い、新たに押方良章氏を監査委員として選任。

### 農業委員会がこう変わる

★農業委員会委員の選出方法等が改められることから、定数を15名から8名に改定。新たに農地利用最適化推進委員を8名新設。

### 日之影町簡易水道事業5地区を統合

★来年度より、椎谷・高栗野・大菅・大人・糸平・星山地区が加わり町直営となるため、給水装置の工事費用・料金及び負担金などの条例を全部改正するもの。

### 起爆剤となるか「ふる里納税」

★事業を指定しない寄付者が多いため、新たに広く有効に活用するため。



新しく町道に認定された仲の尾下線(阿下集落)



見立と天岩戸を結ぶ広域林道煤市、黒原線(見立辺地)

### 更なる団結を！日之影町消防団定数削減！

★少子高齢化、過疎化による人口減少に伴い現行の330人から270人に改正。

### 18年ぶり消防団年俸アップ

★県内の平均と比較し、下回っている。このことから一般団員の年俸を5,000円増額するもの。

### 町職員等の給料引き上げ

★人事院勧告に伴い、初任給が月額1,500円アップ又、特別職員・議員・職員の期末手当が0.1ヶ月引き上げるもの。

### ■辺地債とは？

町が策定する辺地の「総合整備計画」に基づいて実施する公共的施設整備について辺地対策事業債(充当率100%、元利償還金の80%が交付税算入される有利な起債)を財源とすることができます。

# 平成28年度 一般会計補正予算(第5号)

一般会計 歳入歳出補正 2億6,700万円  
補正後の総額 54億0,244万円



(深角西線の災害現場)



(機動部に配備された自動車ポンプ)

## 歳出の主なもの

- ◆農業水利施設保全合理化事業 **5,420万円**  
用水の蓋掛け事業 (4地区)  
七折用水路 後梅用水路 大楠用水路 小崎用水路
- ◆世界にはばたけ「みやざきの花」グローバル化推進事業費 **154万円**  
ランキュラス農家に保冷库導入経費の一部を助成 (3戸)
- ◆中山間直接支払交付金事業 **1,414万円**  
56地区協定の交付金
- ◆ふるさと起業応援事業 **520万円**  
意欲ある個人・法人の新商品開発の取り組みに対する補助金
- ◆日之影町移住定住奨励金 **180万円**  
人口の増加及び地域の活性化を図るため、定住促進に係る奨励金 (6件)
- ◆消防車車庫設置工事費 **600万円**  
宮水地区(12部)・八戸地区(5部)
- ◆現年発生農地災害復旧費 **2,300万円**  
田・・49地区 畑・・1地区
- ◆現年発生土木災害復旧費 **1億3,200万円**  
町道東深角西線 延長 L=70.5m



# 所管事務調査

## ■経済建設常任委員会

「夢に向かって頑張ってます!!」

調査事項・・・農林業及び地域振興事業について  
調査場所

①旬果工房てらす ②ひのかげアグリファーム  
③椈木こんにやく村 ④夢く大陸袴谷  
人口増にもつながる、この「ふるさと起業応援事業費」を有効に活用されていることは、これから先IUターン起業希望者にとっても良い刺激になっていることは間違いない。角度は違っても、他にも頑張っておられる人たちは沢山おられ、見本となり、また勇気づけられ、本町の町おこしのためにも更に頑張ってほしいと願う。

## ■総務文教常任委員会

「町借地は計画的整理を！」

調査事項・・・町借地の現状・現況について  
調査場所

①八戸児童公園 ②八戸プール ③旧宮崎部品駐車場 ④青雲橋周辺敷地 ⑤高校通り・旧定時制高校跡地 ⑥中央遊園地・プール

### 【総括意見】

本町借地借入開始から大きな見直しもなく他町村に比して非常に多い。全ての借地について、利用目的、費用対効果等を検証し、継続的な協議のもと取得・返却の判断を含め目標年度を設定するなど計画的に整理する事が必要である。



(防火水槽を兼ねた 八戸プール)



(地元経営者による こんにやく村)

## 一 般 質 問



飯 干 静 香  
議 員



(復旧が待たれる西日之影崩落現場)

「安心安全な町づくりについて」

・高齢者運転者に対しての対策は

問 高齢者による交通事故の原因は。

町長 加齢による認知機能によるものが多くなっている。

問 町としての事故防止対策は。

町長 高齢者大学・サロン・交通安全教室・講習会など高齢者のみならず、全ての運転者・歩行者の安全意識の向上に向け、関係機関と協力を行いながら、有線放送や町の行事などを活用しての啓発運動を行う。

**問** 日之影町の自主返納者に対しての返納特典は。

**町長** 平成27年度中は6人が自主返納している。温泉駅の入浴料の100円割引が受けられることになっている。

今後は、他市町村の返納メリットを参考にすると共に、制度の構築を検討していく。

・2337号線のバス運行はいつ頃になるの

**問** 県道北方高千穂線が不通となつていているが復旧工事と開通見込みは。

**町長** 年明け、工事に着手予定。難工事のため当分の間交通止めが続く。

**問** 通行可となる変更路線の考えは。

**町長** 迂回路として、県道向山日之影線大人工区の工事の進捗を早め、正月4日から片側通行で大型車の通行が可能になる予定。

**問** 宮交バスの運行予定は。

**町長** 現在手続中である。平成29年1月中旬頃の運行を予定している。



一水輝明 議員



(庁舎玄関前)

### 「次期町長選の出馬の意向は？」

**問** 今日までの施策執行の自己評価について問う。

**町長** 子供から高齢者まで全ての世代が、町民としての誇りと喜びを持ち、住んでみたい、住んでよかったと思えるまちづくりに向けて町民目線で、町民とつくる会話と協働の町政を基本姿勢に取り組んでまいりました。一重に、議会・町民の皆様をはじめ、職員を含め全ての皆様の協力のおかげと感謝しております。しかしながら、成果のあがったものもありますが、まだまだ課題も多く、地方創生の取り組みを進めていかなければと考えております。

**問** 次期町長選に出馬の意向について問う。

**町長** 現在第五次長期総合計画、地方創生総合戦略等の計画実施、農業法人の安定的運用等、課題山積の中、まだまだ志の道半ばであり、町民の皆様方の福祉向上に向け、微力ではありますが再度、次期町長選挙につきましては出馬したいと考えております。



甲斐陸彦 議員



(市町村駅伝大会へ向けて練習する将来を担う子ども達)

### 「そこが知りたい」「地域活性どう導く」

**問** 「地方創生総合戦略この1年の振り返りと今後の方針」を問う。

**町長** 人口減少をどう抑制して行くかが大きなテーマだ。その為に

婚活事業・起業・創業支援事業・新規就業者の育成事業などに取り組んだ。併せて日之影の未来を考える百人会議「ヒノカフェ」を開催しイメージ戦略・ロゴマークを作成した。今後の方針としては4つの基本目標に向けた施策をもとに予算編成に取組む。

**問** ふる里納税が堅調な伸びを見せている。「モニターを含めた返礼品開発検討会」の設置が必要ではないか。

**町長** 本年11月末で全国各地から672件、金額で1,400万円納税して戴き、昨年の3倍の勢いだ。自主財源の乏しい本町にとって貴重な財源として認識している。既存の組織や各種団体で協議を行い、魅力ある特産品の開発を行う。

**問** 世界農業遺産登録・ユネスコエコパーク国内推薦決定をうけ地域ブランドづくりが顕在化してきている。その背景を捉え「村おこし産業株」と「日之影町観光協会」の更なる連携が必要ではないか。

**町長** 直接ではないにしろ、良好な連携が保たれているとの認識だ。ご指摘のとおり観光振興の貴重な機会を迎えていると感じており、その為にも観光協会の体制の強化が必要不可欠だ。

・本町の子供の意見に期待する

**問** 本町の将来を担う子どもたちによる「子ども模擬議会」を来年度の学校の力リキユラムに導入したらどうか伺う。

**町長** 結論から申しあげると難しいと考える。日之影町の小規模校で現場への負担をこれ以上増やせない。しかし積極的に議会傍聴へは参加を促す。



司 健 員  
甲 斐 議



(日之影の田園風景)

## 「新年度予算の大きな目玉は」

**問** 平成29年度予算編成における、基本的な行政方針・予算規模等について伺う。

**町長** 限られた財源の中で、徹底した「コスト意識を持つて経費削減を図るとともに、町の現状と課題を十分認識し、単に慣習慣例による予算とせず、職員1人ひとりの能力を最大限発揮し、創造性に富んだ施策立案と地方創生に資する事業を積極的に推進する。

本町の長期総合計画・過疎地域自立促進計画・地域創生総合戦略等の既定計画との整合性を図りながら事業を推進したい。

人口減少が進む中、喫緊の課題である子どもを産み育てる環境づくり・教育の充実・産業の振興・雇用の創出。移住定住対策の推進に向けた取り組みを、職員全員が一丸となって取り組み、確実に予算編成に反映するよう指示を致した。

また、施策を推進する為に、重点事業と縮小・廃止事業を明確にさせ、重点事業には優先的に予算の配分をするように指示をした。

**問** 平成30年度に国の減反政策が廃止されるが、課題と対応策は

**町長** 農業従事者の高齢化の進行、担い手不足、飼料作物への作付け転換等により、水稲作付け面積は減少している。米の生産販売方針等、検討を重ねて行かなければならない。



河 野 員  
學 議



(町民の健康を守る唯一の国保病院)

## 「どうなる今後の病院経営は？」

**問** 病院の現状を問う。

**町長** へき地地域医療を担っている町立病院は、人口減少や高齢化患者が専門的な医療サービスを行う医療機関を選択する傾向にあり、年々、入院・外来患者数は減少、相まって収益も減少するなど、経営に大きな打撃を与えている。

また、交付税に加え、国の定めた繰入基準に基づき一般会計からの繰り入れにより赤字分を補填している厳しい状況である。

しかしながら、唯一の医療機関であり、地域に密着した医療を目指して、へき地巡回診療、介護施設への訪問診療などを継続しているところである。

**問** 9月議会報に記載した監査指摘事項についての対応は。

**町長** 七つの指摘項目については、真摯に受け止め、月一回の院内会議・医療安全対策委員会・サービス担当者会議等や、外部講師を招いての接遇研修の実施など、医師と看護師・医師間の連携強化に努めてまいります。また、未収金の処理につきましては、毎月の請求書の送付や電話による請求、直接自宅まで徴収に出向くなど一定の成果もある。繰入金金の最小の補正については、交付税に、ある一定の金額を加えて繰入金金を計上し、補正をできるだけ少なくする経営努力が必要であると思う。

**問** 検討委員会の進捗状況と広域の話し合いについて問う。

**町長** 検討委員会は、全7回開催し、県の地域医療構想を受けて新改革プランについて検討を進めることとしている。また、現在西臼杵郡内の公立病院においては、経営統合をテーマに協議を進めている。

# 意見交換会実施

## 日之影中央地区

### ■議員削減の効果は！

主な意見として「議員定数を10人から8人に削減されたが、議会運営に支障はないか」「旧宮崎部品跡地の有効活用」プレミアム商品券の効果等」多くの意見をいただきました。また、今回の意見交換会は大変有意義な企画だったと評価もいただき、今後の議会活動に反映させていきます。

## 建設業協会

### ■議会に対して厳しい意見！

12月1日に建設業協会との意見交換会を行いました。事業の平準化など、依然として厳しい入札制度の現状や議会に対しても、予算の確保や建設業の現状をどう捉えているかなど、手厳しい意見をいただいた。今後とも、行政と一体となり、更なる業界の発展のために努力してまいります。



## ■表紙紹介■



### 山木博文氏プロフィール

平成27年度「緑のふるさと協力隊員」として日之影町に派遣され、高千穂郷のしめ縄、わら細工に魅かれ、昨年9月に日之影に移住を決意された。多くの人に知ってもらいたい、手にとって見てもらいたいとの想いのもと、椎谷の「わら細工たくぼ」にて修行中です。

## 編集後記

町民の皆様明けましておめでとうございます。光陰矢のごとしとは良く言ったもので、あっという間に歳月が流れ、心のゆとりまでがなくなりそうです。

昨年からは議会と地区住民との意見交換会を始めました。貴重なご意見、提言をいただいております。今年も随時開催の予定です。

議会広報誌も新委員長を中心に、気持ち新たに作成に努めてまいります。

今冬は、厳冬と予報されています。「信じ合い、見守り支え合おうそこに必ず春は来る」健康が一番です。町民各位の御健勝併せてご多幸を御祈念申し上げます。  
佐保満男

### 発行責任者

議長 杉本道生

### 議会報編集委員

委員長	一水輝明
副委員長	甲斐睦彦
委員	佐保満男
委員	河野學